

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

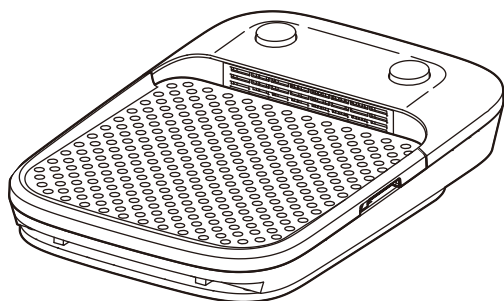
家庭用

足もと ホット&クール YA-ASM2

もくじ

■ 安全上の注意	1～4
■ 各部の名称	5
■ 使用前に知っておいていただきたいこと	6
■ 設置場所について	6
■ 使いかた	
● 角度を調節する	7
● 電源プラグを家庭用コンセントに差し込む	8
● 運転する	8
● 使用後は	9
● 安全装置について	9
■ お手入れと保管	9～13
■ 仕様	13
■ 故障かな?と思ったら	13～14
■ 点検のお願い	14
■ アフターサービスについて	14
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY



- このたびは、弊社足もと ホット&クールをお買上げいただき誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■ 電源コード・電源プラグについて



電源プラグは、根元まで確実に
真っ直ぐ差し込む

指示に従う

- 発熱・感電・火災の原因になります。
- ◎斜めに差し込まない。



定期的に電源プラグのホコリをふき
取る

指示に従う

- ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ホコリは、乾いたふきんでふき取る。



本体、電源コード、電源プラグに破損、
故障、異常があったり、異常に熱く
なるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※故障・異常例
14ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。



電源コードの上に、本体や物を載せ
たり、挟み込まない

禁止

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎使用中は、椅子の脚やキャスターで電源コードを踏まないように注意する。



禁止

家庭用コンセント (AC100V) 以外
で使用したり、コンセントや配線器具
の定格を超える使いかたはしない

- 家庭用コンセント (AC100V) 以外で使用する、誤作動・故障の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをすると、異常発熱・火災の原因になります。(タコ足配線など)



禁止

電源コードや電源プラグが傷んで
いたり、差し込みがゆるいときは、
使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを傷付け
たり、破損させたり、加工したり、
熱器具に近づけたり、無理に曲げ
たり、ねじったり、引っ張ったり、巻き
付けたり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。



プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源
プラグをコンセントから抜く

- 感電・漏電火災の原因になります。

警告

■ 設置について

 壁や家具に接触させたり、周囲が囲まれ熱がこもる場所に設置しない ●火災の原因になります。 禁止	 可燃性ガスや引火性の物がある場所に設置しない (ガソリンやシンナーなど)
 燃えやすい物が周辺にある場所や熱に弱い物の上に設置しない (布団、カーテン、新聞紙、ビニール製の敷物など) ●変形・発煙・火災の原因になります。 禁止	スプレー缶を近くに置かない (掃除用、整髪用、殺虫剤など) ●爆発・火災の原因になります。
 不安定な場所に設置しない (段差にまたがって設置するなど) ●破損・けが・やけどの原因になります。 ◎毛足の長いじゅうたんの上に設置しない。 禁止	 水ぬれ禁止  屋外に設置しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止

■ 使用について

 分解、修理、改造をしない ●やけど・感電・火災の原因になります。 ※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。 分解禁止	 子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・やけど・感電の原因になります。 禁止
 電源プラグ、すき間、開口部、吹出口、吸気口に、金属物や異物を付着させたり、入れない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止	 必ず吸気フィルターとフィルターカバーを取り付けて使用する ●ホコリが内部に吸い込まれ、故障・火災の原因になります。 指示に従う
 暖房以外の用途に使用しない (くつや衣類の乾燥など) ●火災の原因になります。 禁止	 フィルターカバー、吸気口、吹出口をふさがない ●変形したり、過負荷による故障・火災の原因になります。 禁止
 低温やけどに注意する ●皮膚の同じ場所を長時間暖めない。 低温やけどの原因になります。 (低温やけどについては、6ページ参照) 指示に従う	 就寝中は使用しない ●やけど・火災の原因になります。 ◎ふとんの中で使用したり、電気アンカとして使用しない。 禁止
 本体に物をかぶせて使用しない (衣類や毛布など) ●変形・やけど・火災の原因になります。 禁止	 持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く ●ショート・感電の原因になります。 指示に従う
 使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない ●やけどの原因になります。 ◎とくに乳幼児には、触らせないように注意する。 接触禁止	

警告

■ お手入れ・保管について

 お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く ●ショート・やけど・感電の原因になります。 ◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。	 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ●ショート・感電の原因になります。
 お手入れのときは、吹出口が十分冷めてからおこなう ●やけどの原因になります。	 本体、電源プラグを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎誤って本体に水をこぼしてしまったときは、直ちに使用を中止する。 必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。
 各種スプレーを吹き付けない（掃除用、整髪用、殺虫剤など） ●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。 ●変色・破損の原因になります。	 吸気フィルターのお手入れは、定期的におこなう ●故障・火災の原因になります。 ◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、吸気フィルターに付着したホコリが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度は、お手入れをする。
 包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。	

注意

■ 電源コード・電源プラグについて

 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って、真っ直ぐ抜く ●電源コードが断線して、ショート・感電・火災の原因になります。 ◎電源コードを引っ張って抜かない。	 電源コードを持って本体を引っ張らない ●設置場所が傷付いたり、電源コードが断線して、ショート・感電・火災の原因になります。
 電源プラグを抜くときは、必ず電源ボタンを押して電源を切ってからおこなう ●故障の原因になります。	

■ 設置について

 油、油煙、金属粉が発生する場所やホコリの多い場所に設置しない（厨房や工場など） ●変形・故障・感電・火災の原因になります。	 直射日光が当たる場所に設置しない ●変色・変形の原因になります。
 火気や熱源の近く、温度が高くなる場所に設置しない（コンロや暖房器具の近くなど） ●変色・変形・火災の原因になります。	

注意

■ 使用について

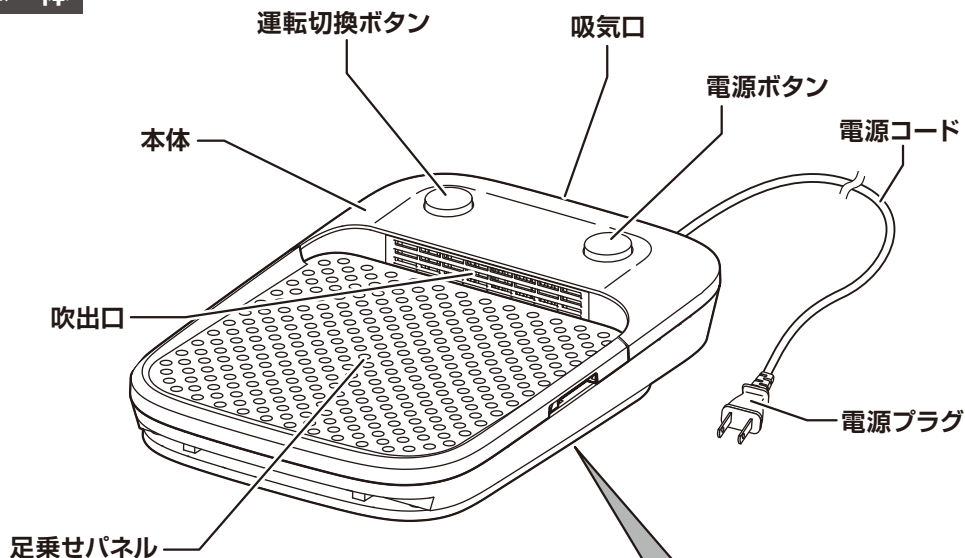
 業務用には使用しない ● 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。 ◎ 本製品は、家庭用および室内用です。 禁止	 はじめて使用するときは、十分換気をする ● はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。 ※ ににおいや煙は、使用にともない出くなりますが、においや煙が出たときは換気扇を回したり、窓を開けて十分換気をおこなってください。 指示に従う
 動物がいる部屋で使用するときは、十分注意する（犬や猫など） ● 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。 指示に従う	 動物の暖房用途に使用しない（犬や猫など） ● 動物に悪影響をおよぼしたり、毛を吸い込んで、火災の原因になります。 禁止
 足乗せパネルに乗ったり、立ち上がったたり、カー杯踏んだり、跳びはねたりしない ● 破損・故障・けがの原因になります。 禁止	 立てかけて使用しない ● 転倒して、破損・故障・けがの原因になります。 ◎ 立てて使用する製品ではありません。 禁止
 持ち運ぶときは、本体をしっかりと持っておこなう ● 落下して、破損・故障・けがの原因になります。 指示に従う	 落としたり、強い衝撃を与えない ● 破損・故障・けがの原因になります。 禁止

■ お手入れ・保管について

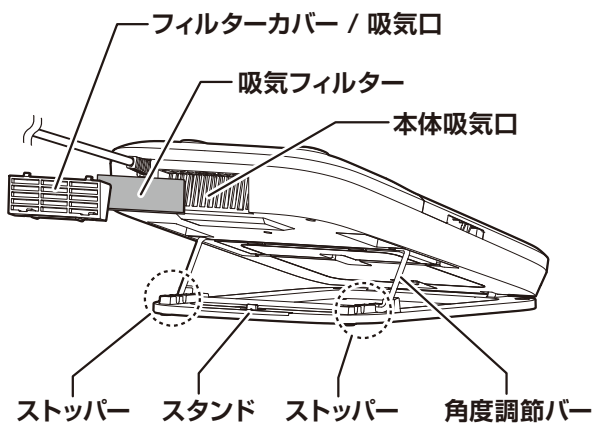
 お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない ● 変色・傷・破損の原因になります。 ◎ お手入れは、9～13ページの「お手入れと保管」を参照する。 ◎ 傷が付しやすい物やかたい物でお手入れをしない。 禁止	 吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない ● 変形・変質・火が燃えうつる原因になります。 禁止
 本体に物を載せたり、踏み台にしない ● 破損・故障・けがの原因になります。 禁止	 電源プラグの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る ● ショート・感電の原因になります。 ◎ 電源プラグは、ぬれたふきんでふかない。 指示に従う

各部の名称

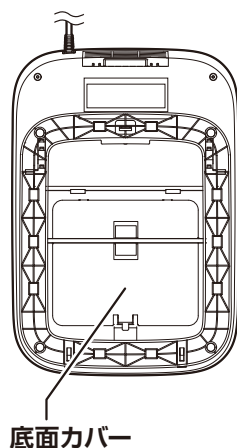
本 体



本体を吸気口側から見た図（角度を調節した状態）



本体を底面側から見た図



●本書は、イラストを用いて説明しています。
実際の製品とは、多少異なることがあります。

使用前に知っておいていただきたいこと

においや煙について

- はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。
※においや煙は、使用にともない出なくなりますが、においや煙が出たときは換気扇を回したり、窓を開けて十分換気をおこなってください。

電源コードについて

- 使用中、電源コードが多少温かくなることがありますが、支障ありません。

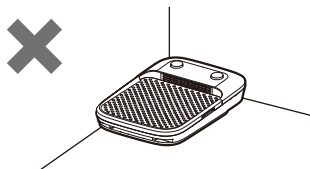
低温やけどについて

- 比較的低い温度でも、皮膚の同じ場所を長時間暖めていると、自覚症状が無くても低温やけどをおこすおそれがあります。
※使用中は、低温やけどを防止するため一定時間ごとに、足乗せパネルから足を離したり厚手の靴下を履いて使用してください。
皮膚の弱い方は、とくに注意してください。
低温やけどは、時間が経ってから症状が出ることもあり、万一症状が出たときはすぐに医師に相談してください。
(肌が赤みを帯びたり、痛みやかゆみなど)

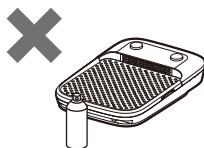
設置場所について

※設置するときは、下記の場所に注意して設置してください。

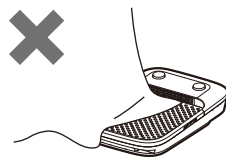
こんな場所には設置しない



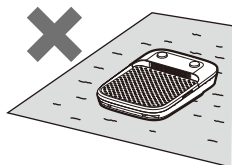
壁や家具に接触させたり、周囲が囲まれ熱がこもる場所



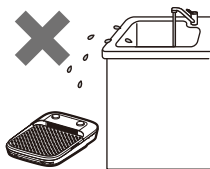
可燃性ガスや引火性の物がある場所やスプレー缶の近く



燃えやすい物が周辺にある場所
(布団、カーテン、新聞紙など)



不安定な場所や毛足の長いじゅうたんの上



水や蒸気がかかる場所
や湿気の多い場所

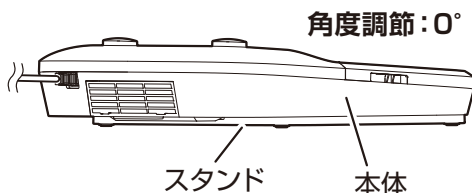
使 い か た

角度を調節する

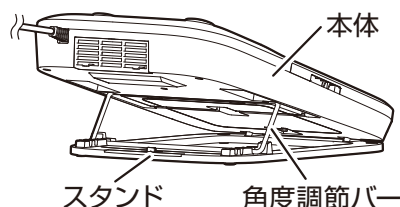
- 4段階の角度調節ができます。
- 角度調節バーをストッパーに差し込んで、角度を調節します。

角度調節 ①

- 角度調節バーは、使用しません。

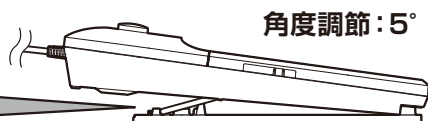
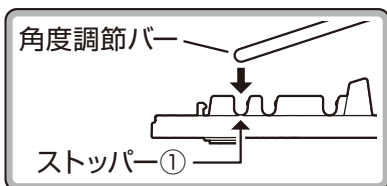


角度調節バーをストッパーに
差し込んだ状態 (角度調節：15°)



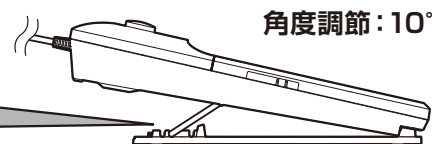
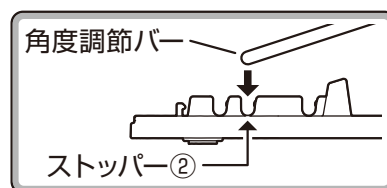
角度調節 ②

- 角度調節バーを、ストッパー①に差し込みます。



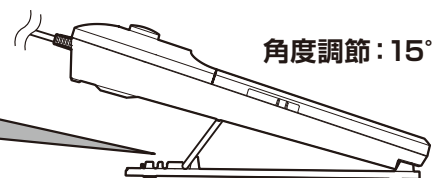
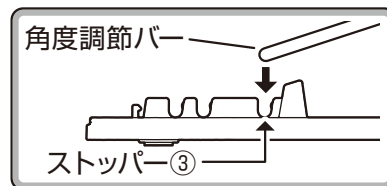
角度調節 ③

- 角度調節バーを、ストッパー②に差し込みます。



角度調節 ④

- 角度調節バーを、ストッパー③に差し込みます。



注意

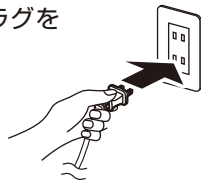
※角度調節バーは、ストッパーに確実に差し込んでください。
(角度調節バーが外れて、けがの原因)

使 い か た

電源プラグを家庭用コンセント（AC 100V）に差し込む

- 電源ボタンが「OFF」になっているのを確認してから、電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。

使用するときは、必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。
電源プラグを真っ直ぐ差し込む。



運転する

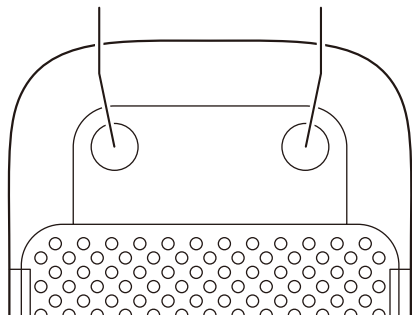
- 電源ボタンを「ON」にして、運転を開始します。
- 運転切換ボタンで、温風 または 送風に切りかえます。

運転切換ボタン

電源ボタン

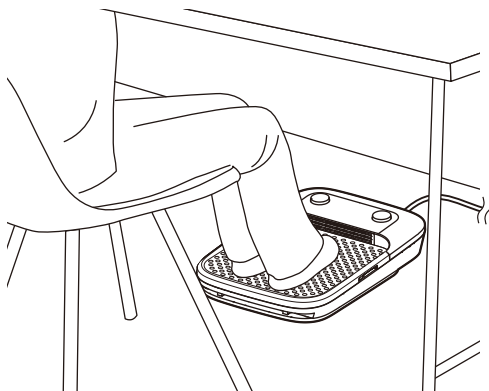
HOT COOL

ON OFF



就寝中は使用しない
本体に物をかぶせて使用しない
(衣類や毛布など)

温風運転・・・冷え性対策に
送風運転・・・足ムレ対策に



注意

- ※足乗せパネルに乗ったり、力一杯踏んだり、立ち上がったたり、跳びはねたりしないでください。
とくに角度を調節して使用しているときは、角度調節バーやスタンドが折れ曲がったり、破損するため注意してください。(けがの原因)
- ※長時間使用していると、温風によって足乗せパネルが蓄熱して熱くなることがあります。
熱いと感じるときは、電源を切る または 送風運転で足乗せパネルを冷ましてください。(やけどの原因)

お知らせ

- 温風運転よりも送風運転の方が風量が強くなるため、送風運転時はファンの音が多少大きくなります。

使 い か た

使用後は

- 電源ボタンを「OFF」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
※電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持ってください。
- 9～13ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。

電源プラグをコンセント
から真っ直ぐ抜く。



安全装置について

温度過昇防止装置について

- 温風運転中に吹出口周辺の温度が異常に高くなると、安全のため温度過昇防止装置がはたらき、全ての通電を遮断します。

温度過昇防止装置がはたらく主な原因

- ◎他の暖房器具を近くで使用している。
- ◎周囲が囲まれた場所で使用している。
- ◎フィルターカバー、吸気口、吹出口がふさがれている。
- ◎吸気フィルターがホコリで目詰まりしている。
- 温度過昇防止装置がはたらいたときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き十分冷ましてから上記のような原因がないか点検し、設置場所をかえたり、フィルターカバー、吸気口、吹出口をふさいでいる物を取り除いたり、吸気フィルターや吸気口をお手入れしてから温風運転を再開します。
対処しないでそのまま使用すると、故障の原因になります。
※故障したときは、お買上げの販売店に修理を依頼してください。

お手入れと保管

- ※吸気フィルターや吸気口がホコリで目詰まりすると、暖房性能低下や火災の原因になります。
こまめにフィルターカバーを取り外し、お手入れをしてください。
- ※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠ 警告



プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。



指示に従う

お手入れのときは、吹出口が十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

お手入れと保管

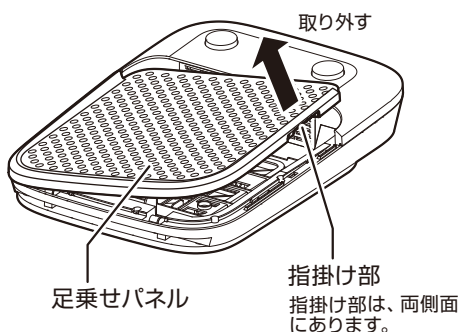
必ずお守りください

※各部品の取り外し、取り付け、お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分冷めてからおこなってください。(やけどの原因)

各部品の取り外しかた

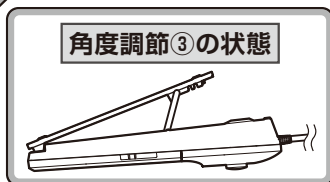
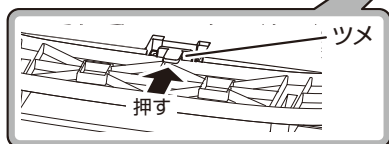
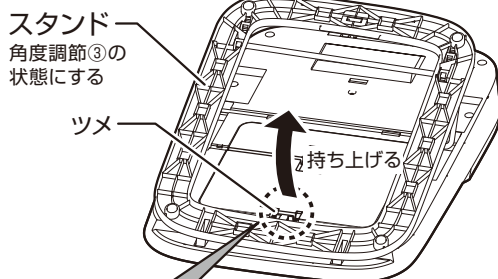
足乗せパネルの取り外しかた

- 本体を押さえて、足乗せパネルの指掛け部に指を掛け、片側ずつ上に持ち上げて取り外します。



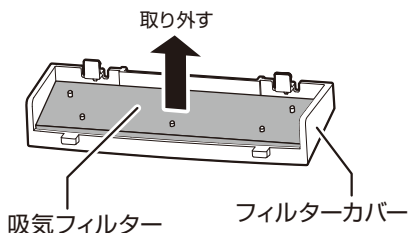
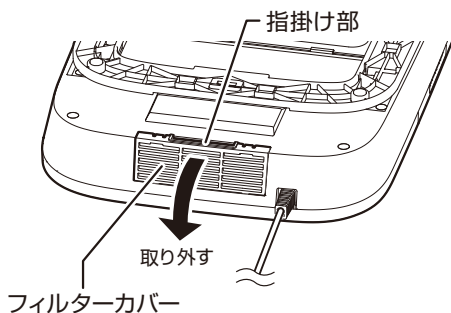
底面カバーの取り外しかた

- 本体を裏返します。
- 角度調節③の状態にします。
- 底面カバーのツメを押しながら持ち上げて、底面カバーを取り外します。



フィルターカバー、吸気フィルターの取り外しかた

- 本体を裏返します。
- 本体を押さえてフィルターカバーの指掛け部に指をかけ、手前に引いてフィルターカバーを取り外します。
- 吸気フィルターをフィルターカバーから取り外します。



お手入れと保管

吸気フィルター（1週間に1回程度）

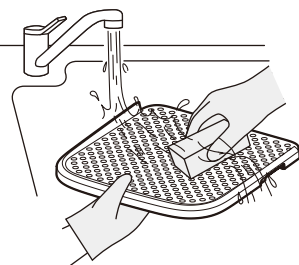
丸洗いです

- 吸気フィルターをよくはたいてホコリを落とし、掃除機のソフトブラシでホコリを吸い取ります。
※掃除機を使用するときは、吸気フィルターが吸い込まれないように注意してください。
- 落ちにくいホコリや汚れは、ボウルに水 または めるま湯（40℃以下）と食器用中性洗剤を少量入れ、吸気フィルターを浸して軽くもみ洗います。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、キッチンペーパーや乾いたふきんで水分を吸収させ、よく乾燥させます。



足乗せパネル、底面カバー、フィルターカバー（1週間に1回程度） 丸洗いです

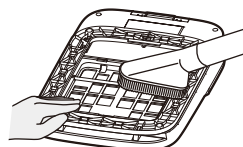
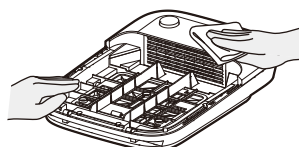
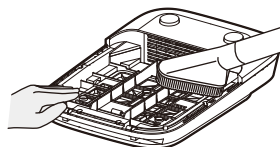
- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいホコリや汚れは、食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。



本体、本体吸気口（本体吸気口は1週間に1回程度）

丸洗いきません

- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



お知らせ

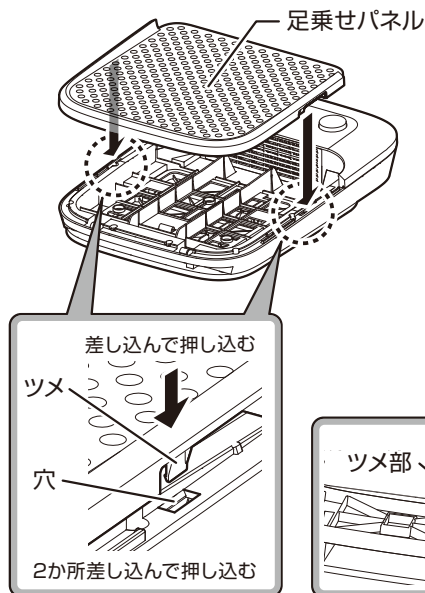
- 長期間の使用により、吹出口周辺が変色することがありますが、性能や安全性に問題はありません。

お手入れと保管

各部品の取り付けかた

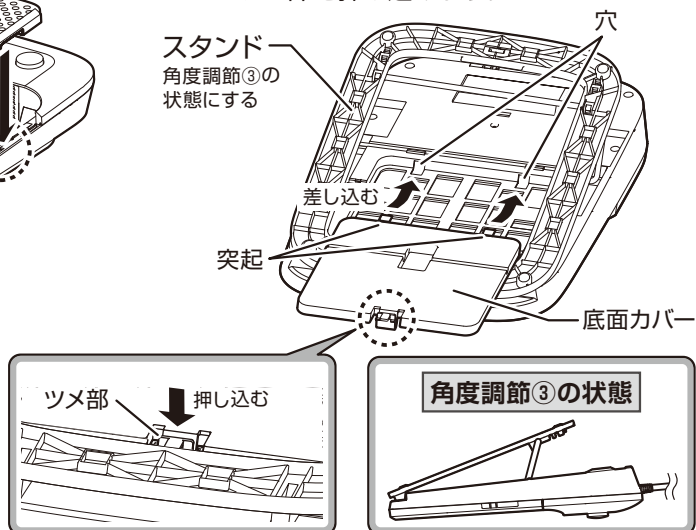
足乗せパネルの取り付けかた

- 足乗せパネルのツメを本体の穴に差し込んで押し込みます。



底面カバーの取り付けかた

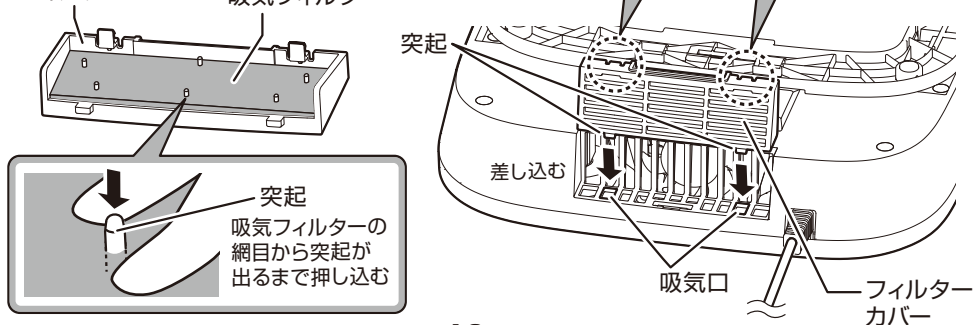
- 本体を裏返します。
- 角度調節③の状態にします。
- 底面カバーの突起を本体の穴に差し込み、ツメ部を押し込みます。



フィルターカバー、吸気フィルターの取り付けかた

- 吸気フィルターをフィルターカバーに取り付けます。
- 本体を裏返します。
- フィルターカバーの突起を本体の吸気口に差し込み、ツメ部を押し込みます。

フィルターカバー 吸気フィルター



お手入れと保管

保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、電源コードを本体に巻き付けたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。(異常発熱・火災の原因)

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力	210W
製 品 寸 法(約)	角度調節無しの状態 幅:280mm × 奥行:405mm × 高さ:85mm
	角度調節最大の状態 幅:280mm × 奥行:390mm × 高さ:165mm
製 品 質 量(約)	1.7kg
コ ー ド 長(約)	1.6m
安 全 装 置	電流ヒューズ
	温度ヒューズ、サーモスタット (温度過昇防止装置)

- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 製品寸法の奥行については、コードブッシュ(製品本体側の電源コード根元部)は含んでいません。

■ 電気代について 温風運転時(210W):1時間あたり 約6.6円
送風運転時(4W) :1時間あたり 1円未満
(電気代は、電気料金目安単価 31円/kWhを基に算出しています)

故障かな?と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
温風が出ない	●送風で運転していませんか?	●運転切換ボタンを押して、温風に切りかえてください。
風が出ない	●吸気口や吸気フィルターがホコリで目詰まりしていませんか?	●9~13ページの「お手入れと保管」を参照し、お手入れをしてください。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処置 または お知らせ
温風運転が 停止する	●温風運転中に他の暖房器具を近くで使用していたり、周囲が囲まれた場所で使用していたり、フィルターカバー、吸気口、吹出口がふさがれていたり、吸気フィルターがホコリで目詰まりして、温度過昇防止装置がはたらいていませんか?	●9ページの「安全装置について」を参照し、電源プラグを抜き十分冷ましてから、温度過昇防止装置がはたらく原因がないか点検し、設置場所をかえたり、フィルターカバー、吸気口、吹出口をふさいでいる物を取り除いたり、吸気フィルターや吸気口をお手入れしてから温風運転を再開します。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
- 電源プラグが変形している。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。
- 電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、
電源プラグをコンセント
から抜いて、必ず販売店
に点検や修理を依頼して
ください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
吸気フィルターなどのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法の
お問い合わせ、転居されたり贈答品などで、
販売店に修理の依頼ができない場合は、
下記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル ☎ 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも
受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ
内容、お名前、電話番号を記入のうえ、
お問い合わせください。

●FAXでの
お問い合わせは ☎ 0120-680-287
●Eメールでの
お問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、
お客様の個人情報やお問い合わせ
内容を、お問い合わせへの対応や
修理、その確認などのために利用し、
その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理
業務などを委託する場合や正当な
理由がある場合を除き、第三者には
提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。